### 特許ニュースは

●知的財産中心の法律、判決、行政および技術開発、技術 予測等の専門情報紙です。

(税・配送料込み)

定期購読料 1カ年75,090円 6カ月39,165円 本紙内容の全部又は一部の無断複写・複製・転載及び 入力を禁じます(著作権法上の例外を除きます)。

## 令和7年 (2025年) **2** 月 令和7年

No. 16317 1部377円 (税込み)

発 行 所

#### 一般社団法人 発明推 淮 会

東京都港区虎ノ門2-9-1

虎ノ門ヒルズ 江戸見坂テラス

郵便番号 105-0001 [電話]03-3502-5493

発明推進協会ウェブサイト https://www.jiii.or.jp

#### Ħ 次

☆観光における知財の役割(上) ………(1)

☆オンライン知的財産セミナー(知財を活用してオー プンイノベーションを成功に導く契約実務の勘所) (11)

☆オンライン知的財産セミナー(職務発明規程整備の動向と要点)

# 観光における知駄の役割(上)

あさかぜ特許商標事務所 所長弁理士 中山 俊彦

さて、2024年8月から3回にわたり執筆の機会を 頂いた「地域ブランドと知財」に続いて、「観光にお ける知財の役割」をテーマに寄稿の機会をいただく ことになった。「観光と知財」というテーマに関して は、東京理科大学の生越由美教授が「地域における 観光と知的財産の関連性 | という題目で44回のロン グラン連載を過去に行われていた。そうした中、不 見識な当職が同様のテーマについて取り扱うことを

大変恐縮に感じてはいるところだが、まずは先の当 該記事に少し触れることとしたい。

1. 生越教授による連載「地域における観光 と知的財産の関連性し

2017年5月から2019年11月まで掲載された上記 連載は、国内外のさまざまな地域とその名産品、 名勝、歴史的建造物などその土地土地の魅力を伝

## 令和6年 職員録

編集・発行 国立印刷局 2024年12月刊 A5判



上巻 中央官庁等

> 立法、行政、司法の機関、独立行政法人、国立大学法人、特殊法人等事項(役職・氏名)を収録。 978-4-17-073701-0 税込価格 14,960円(本体価格 13,600円 消費税(10%)1,360円)

都道府県・市町村等

都道府県・市町村等の事項(役職・氏名)を収録。

978-4-17-073702-7 税込価格 14,960円(本体価格 13,600円 消費税(10%)1,360円)

法令全書 編集・発行 国立印刷局 B5判 定価 8,910円(本体価格 8,100円 消費税(10%) 810円) 令和6年12月号(令和7年1月25日発行)及び 令和6年総目録(令和7年3月中旬発行予定)をもって、廃刊となります。

## ご注文は…各都道府県官報販売所及び政府刊行物センターへ

全国官報販売協同組合 〒114-0003 東京都北区豊島 6 丁目 7-15 http://www.gov-book.or.jp